

2023年度 鳥取県薬物依存症支援拠点機関事業

## 「分かり得ない者同士が分かりあうこと」研修会

講師：小林 桜児 氏（神奈川県立精神医療センター 副院長）

日時：2023年8月19日(土) 14:00～17:00

場所：鳥取県中部 倉吉体育文化会館（倉吉市山根 529-2）中研修室  
（ハイブリッドで開催）

1993年慶大文学部哲学科卒。R.D.レインやH.S.サリヴァンの著作に触れ、精神科医を志す。2000年信州大医学部卒。横浜市大病院で研修後、09年国立精神・神経医療研究センター病院などを経て、13年神奈川県立精神医療センター依存症診療科。18年より同センター医療局長、21年より同センター副院長を兼任。近著に『人を信じられない病—信頼障害としてのアディクション』（日本評論社）など。

### <開催内容>

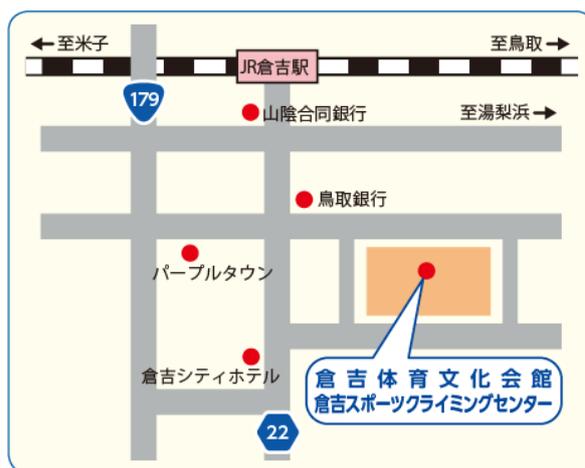
1. 開会の挨拶 山下 陽三（依存症支援拠点機関 渡辺病院 副院長）
2. 講演：「分かり得ない者同士が分かりあうこと」（120分）
3. 体験談：薬物依存症本人より（15分）
4. 質疑・意見交換：（30分）

### 会場案内

#### 開催に当たって：

【講師からの一言】アディクションでも重要なファクターは「孤立感」だと考えています。ある衝撃的な体験をした時に、誰かを頼って相談できれば、そのインパクトは和らいだはず。しかしそれを誰にも話せなかったり、話しても冷たく扱われたりすると、「わかってもらえない」孤立感が生まれます。結果、その体験はトラウマ化して、他人に対する不信感を持つようになります。

私が臨床で患者さんの言うことを信じ、心や体の苦痛が少しでも楽になるように必要な援助を繰り返してきたことについて、お話をしたいと思います。



参加申込は、資料および会場準備の都合上、2023年8月7日（月）までに必着で  
お願いします。また、会場での参加は先着の70名程度とさせていただきます。

本研修会はZoomによるWeb配信をします。

# FAX 送信票

2023年8月19日(土) 14:00~17:00

2023年度 鳥取県薬物依存症支援拠点機関事業

「分かり得ない者同士が分かりあうこと」研修会

## 参加申込書

参加申込先 渡辺病院 松村 行

① FAX 0857 - 24 - 1024 ②E-mail : [k.matsumura@mmwc.or.jp](mailto:k.matsumura@mmwc.or.jp) にて申込可  
※申込期限は2023年8月7日(月)です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

### 出席方法

① 会場での参加 先着の70名程度とさせていただきます。

② Web (Zoom) で参加 (注)

(メールアドレス : \_\_\_\_\_ )

(注) Web での配信は Zoom による配信を予定しております。  
「Web 参加」を希望される場合は、事前にご自身のパソコン又はスマートフォン等に Zoom アプリ (無料版) をインストールしていただきますようお願いいたします。  
後日、詳細をメールにてお知らせさせていただきます。

### 発信元

所属 : \_\_\_\_\_

名前 : \_\_\_\_\_

連絡先 : TEL \_\_\_\_\_ (FAX \_\_\_\_\_ )

### 参加者

所属	氏名